

ハロー Hello峰山

【QRコード】
京丹後市ホームページ内
「Hello峰山」掲載サイトへ



間伐材に命吹き込む チェーンソーアート

留公民館や、市役所のホールなどで見られる木彫りの猫たち。何気なくご覧になっていた方も多いのではないのでしょうか。
製作したのは、鱒留区にある市内唯一の「チェーンソーアート倶楽部」のみなさんです。
かつて峰山町では林業や製材業が盛んでしたが、木材価格が低迷し、生産活動は停滞。なんとかして森林資源を活用しようと、こうした作品を作り始めたそうです。
木材の端から端まで使うので無駄が出ず、自分達の山から間伐として木を切ってきたため、森林保全も兼ねられています。
峰山町を代表する動物である猫に加え、今年の干支である「ねずみ」が新たに彫られました。本来は天敵のはずですが、猫と一緒に並ぶ様子は、ニヤンともほほえましい光景です。
今後、峰山町のあちこちでかわいらしい姿が見られるようになり、町を活気づける存在になることと思います。

峰山町の人口（暫定値）

単位：人

	R1.12末	前月比	R1.11末
0歳～14歳	1,493	9	1,484
15歳～64歳	6,731	-13	6,744
65歳～	3,901	-2	3,903
合計	12,125	-6	12,131

荒山未来塾 目指すは「荒山ワンチーム」



荒山に「富士山」が現れました。
12月24日、峰中前の交差点付近に「荒山未来塾」のメンバーの手により設置され、道ゆく人々の注目を集めています。

日本の象徴である富士山を模した手作りのオブジェにイルミネーションが施されているのが特徴的です。
大迫力のその姿に子どもたちも大喜びです。登下校中の小学生は「すごい！」と目を輝かせていました。大人たちからも、「活気が出て嬉しい」と前向きな声が上がっています。
また、聖火リレーのルートとして京丹後市が選ばれたことから、市民の意識を高めるためオリンピックエンブレムが掲げられています。
代表者の荻野真作さんは、「荒山区は、古くからそこに住む人と、他から移り住んできた人が入り混じる区。オリンピックの応援などが皆が夢中になれることをきっかけに荒山区が心を一つにし、ワンチームとなれば」と、にこやかに話しておられました。
今後は、市や府からのお知らせなどを掲載し、地域を盛り上げるメッセージ塔として活用する構想が練られています。

受験生の合格祈る 全性寺天満宮 合格祭



受験を控える学生たちに向けて、1月12日（日）、峰山町吉原の全性寺天満宮で合格祭が行われました。
学問の神である菅原道真公の遺徳を授かるこの祭礼は、今年で11回目となり、北近畿一円から約200人が訪れました。
訪れた学生らには、祈祷のあと、住職から法話として励ましの言葉がかけられました。また、祈祷した印に、御朱印として使われる三宝印が学生の額に授けられました。
祈祷を受けた学生らは、来た時よりもはるかに明るい表情で帰っていかれるそうです。
住職の木村さんは、事務的に祈祷や読経を行うのではなく「少しでも地域のためになるように」「合格してもまた故郷に帰ってきてほしい」という思いで祈りを捧げておられます。

【地域おこし協力隊活動報告会】のご案内
日時 2月24日（月・祝） 14時～16時
場所 アグリセンター大宮（13時30分開場）

*チェーンソーアート倶楽部に興味をお持ちの方は、峰山市民局(69-0711)までお問い合わせください。